

デザインチェック表

印刷トラブルの回避や印刷所とやりとりをスムーズに行うためデザイン前に必ず目を通して下さい

1. 基本編

- 1-1. 弊社ダブルコネクトのテンプレートを使用してください
※紙ジャケは 125mm と 135mm 用のテンプレートがあります。紙ジャケをご希望のお客様はお間違いのないようお願いします
- 1-2. illustrator のバージョンは CS6 以下の ai 形式で保存してください
- 1-3. カラーモードは CMYK にしてください
- 1-4. テンプレートは目安レイヤー以外削除しないでください
- 1-5. デザインはガイドラインに合わせて制作してください
- 1-6. 画像はリンクではなく埋め込みで入稿してください
- 1-7. 帯やバックインレイなど外から見える部分に原産国名『MADE IN TAIWAN』と表記してください
- 1-8. 著作権登録されている楽曲を使用している場合は JASRAC 等のロゴマークを記載して下さい
- 1-9. 盤面テンプレートの印刷方法チェックシートにチェックを忘れずに入れてください

2. データ編

- 2-1. 使用している画像データの拡張子は jpg、psd で保存してください (gif、png などは使用不可)
- 2-2. オーバープリントのチェックを外してください
- 2-3. フォント (文字)、パスのブラシツール、効果を使用した文字や図形はアウトライン化してください
- 2-4. 歌詞等の小さい文字の黒は K100% を推奨しています (リッチブラックだと見当ズレの恐れがあります)
- 2-5. 画像の濃い色の部分やパスの色の CMYK 合計値は 300% 以下になっているか必ず確認してください
- 2-6. 背景透過の画像を使用する場合、クリッピングパスをつけるか、ビットマップ化するなどで対応してください
- 2-7. illustrator 上で特殊効果 (不透明化やぼかしなど) を使用している場合はビットマップ化してください
- 2-8. illustrator 上で描画モード (乗算やオーバーレイなど) を使用している場合は 1 枚画化してください

3. 全国流通・Amazon 販売編

- 3-1. JAN コード (バーコード) や商番を記載、そして値段は税抜価格で表記してください
※品番と商品価格は申込時の登録内容と必ず合わせてください。お申し込みいただいた内容と、デザインで記載されている品番や価格が異なるトラブルが発生しております。必ず品番・価格は申込内容と合わせてください
- 3-2. Amazon 販売希望のお客様は、背表紙にアーティスト名とタイトル名の表示と、裏ジャケット・バックインレイ外側・帯裏のいずれかにバーコードの記載が必要です

4. 盤面・シルク印刷編

- 4-1. データに指定の DIC カラー or PANTONE カラーを使用してください (CMYK は使用不可)
- 4-2. インクの濃度は 100% にしてください (99% 以下は網点で印刷されます)
- 4-3. 色ごとにレイヤー分けをして、レイヤー名をカラー番号にしてください
- 4-4. パスはアウトライン化してください
- 4-5. 画像は使用できません

5. デザインデータ諸注意編

- 5-1 スミ (K100%) の推奨／リッチブラック (C40%M40%Y40%K100%) の推奨
- 5-2 線幅は 0.3pt 以上の太さで
- 5-3 裁断ズレ・色むら・折り目加工のズレ
- 5-4 線ツール・ペンツールは『線』を着色
- 5-5 最大 3mm ずれても目立ちにくいデザインで
- 5-6 盤面のシルク印刷とオフセット印刷の違い
- 5-7 盤面の白ベタとは／銀盤の特徴
- 5-8 盤面の変形抜きとは／変形抜きの制作方法
- 5-9 画像を画像トレース (ライブトレース) でベクター化する
- 5-10 デザインに必要なないオブジェクトは入稿前に全て削除を
- 5-11 ファイル名は半角英数字で保存
- 5-12 データ入稿は ai データのみ入稿 (jpg や psd など画像は入れないでください)
- 5-13 データはしっかりチェックを

6. CD・DVD オンデマンド印刷編

- 6-1 データの制作方法はプレス盤と同じです
- 6-2 テンプレートは『オンデマンド用』を使用してください
- 6-3 盤面印刷はインクジェットプリンター、その他ジャケット等はレーザープリンターです
- 6-4 原産国名を表記する場合は MADE IN JAPAN で

1. 基本編

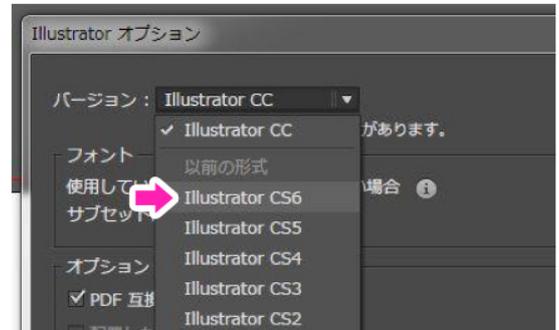
1. 弊社ダブルコネクトのテンプレートを使用してください



他社様のテンプレートでの入稿は受け付けていません。
ダブルコネクトのHPからテンプレートをダウンロードして使用してください。

※テンプレートダウンロードページ
<http://www.double-connect.com/du.html>

2. デザインデータの illustrator のバージョンは CS6 以下の ai 形式で保存してください



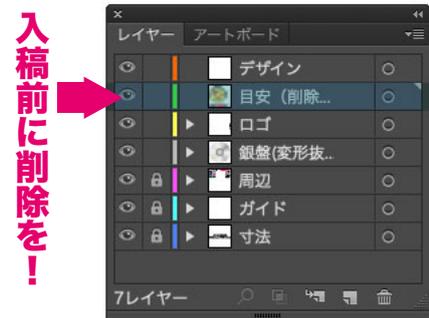
工場のイラストレーターのバージョンの関係で、CS6 以下の ai 形式での保存をお願いしています。

3. カラーモードは CMYK にしてください



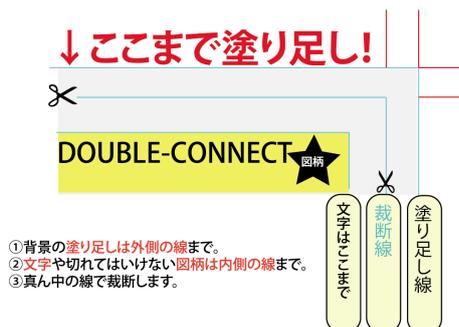
カラーモードを「CMYK カラー」で制作してください。
※「RGB カラー」は印刷に対応していません。
【ファイル】→【ドキュメントのカラーモード】→【CMYK】

4. テンプレートは目安レイヤー以外削除しないでください



入稿する時には目安レイヤーは削除、それ以外のレイヤーは印刷が必要ですので必ず残してください。

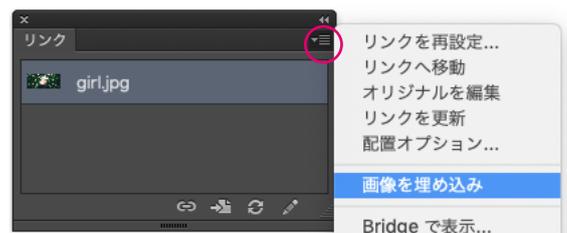
5. デザインはガイドラインに合わせて制作してください



- ① 背景の塗り足しは外側の線まで。
- ② 文字や切れてはいけない図柄は内側の線まで。
- ③ 真ん中の線で裁断します。

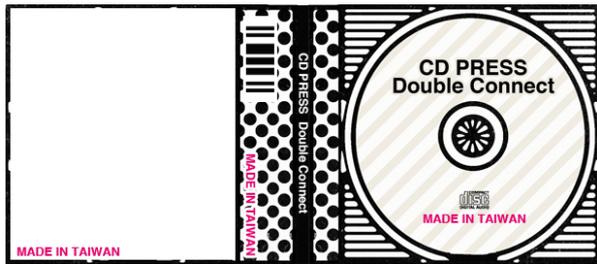
画像やパスは塗り足し線まで達しているか、文字や切れてはいけない図柄はガイドの 2mm 内側に収めているかなどを確認してください。
特に塗り足し線まで画像やパスが達していないお客様が多く見られますのでご注意ください。

6. 画像はリンクではなく埋め込みで入稿してください



配置画像はリンクではなく、「埋め込み」処理してください。
【ウィンドウ】→【リンク】→【パネル右上のマークをクリック】
→【画像を埋め込み】

7. MADE IN TAIWAN の原産国名を表記してください



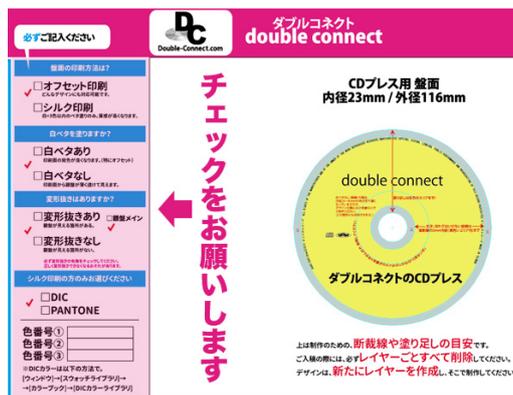
ダブルコネクトの CD は台湾の提携工場で作成しています。帯やバックインレイなど外から見える位置に『MADE IN TAIWAN』と必ず記載してください
※バックインレイに記載する場合は、帯で隠れない位置に配置してください

8. 著作権登録されている楽曲を使用している場合はロゴマークを記載してください



著作権管理団体 (JASRAC、e-license 等) が管理している楽曲を使用する場合は、既定のロゴマークと許諾番号の表示が必要です。ロゴの印刷場所は管理団体の規定に合わせて記載してください

9. 盤面テンプレートの印刷方法チェックシートにチェックを忘れずに

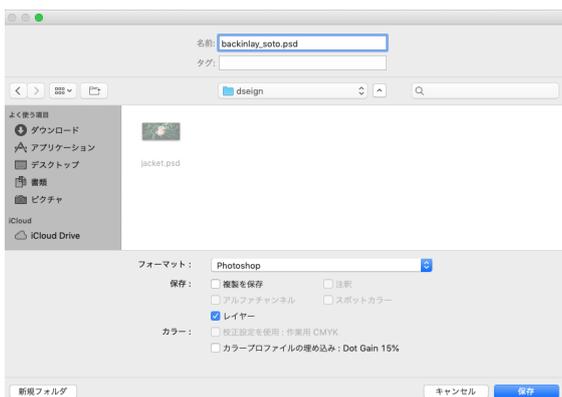


盤面テンプレートの画面向って左側に盤面印刷方法チェック表がありますので、入稿前に忘れずにチェックを入れてください

チェック表にもどる

2. データ編

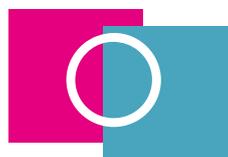
1. 使用している画像データの拡張子は jpg、psd で保存して下さい



画像を保存する時の拡張子は『.jpg』や『.psd』にしてください。『.png』や『.gif』は印刷に非対応です。トラブルの原因となりますので使用しないでください

2. オーバープリントのチェックを外してください

オーバープリント設定 OFF



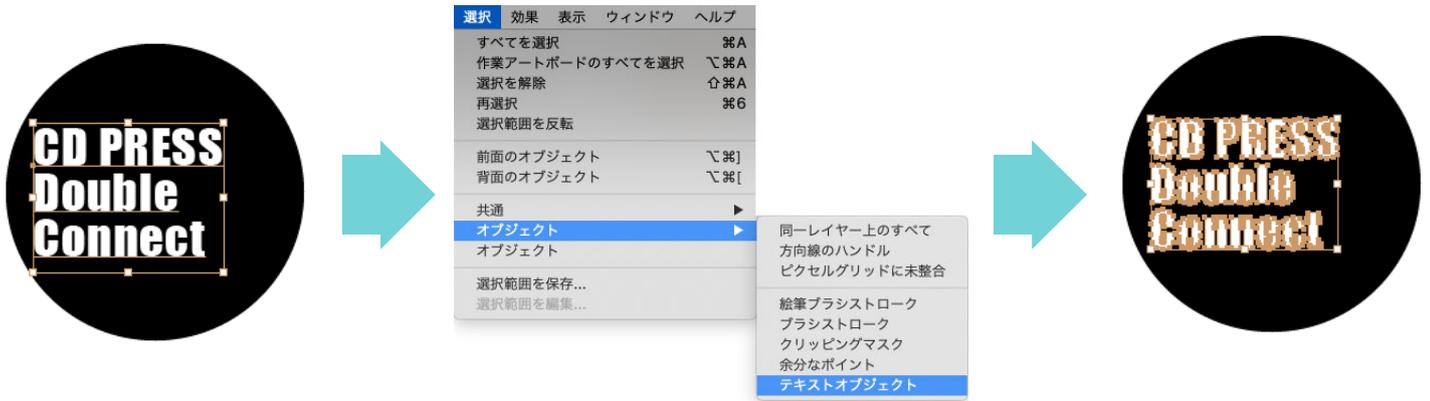
オーバープリント設定 ON



[ウィンドウ]→[属性] を表示させて、オーバープリント設定が『OFF』が確認して下さい

3. フォント (文字)、パスのブラシツール、効果を使用した文字や図形、はアウトライン化してください

●文字をアウトライン化する



**[選択] → [オブジェクト] → [すべてのテキストオブジェクト] →
右クリック (control) → [アウトラインを作成]**

●ブラシツール使用のパスをアウトライン化する



**[オブジェクト] → [パス] → [パスのアウトライン]、もしくは
[オブジェクト] → [アピアランスを分割]**

●効果を使用した文字や図形のアウトライン化する



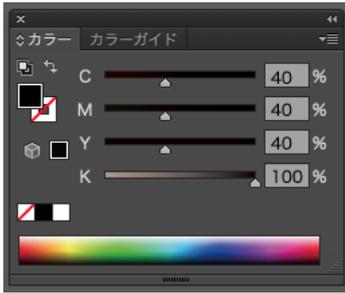
効果を使用して変形した文字やパスが上の図の場合、効果のアウトライン化をしてください

効果がアウトライン化されました

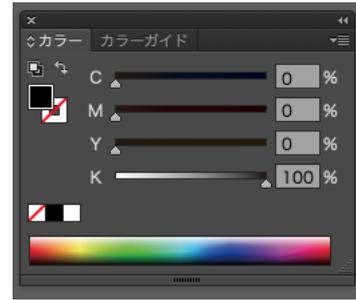
[オブジェクト] → [アピアランスを分割]

4. 歌詞等の小さい文字の黒は K100% を推奨しています (リッチブラックだと見当ズレの恐れがあります)

リッチブラック



スミベタ



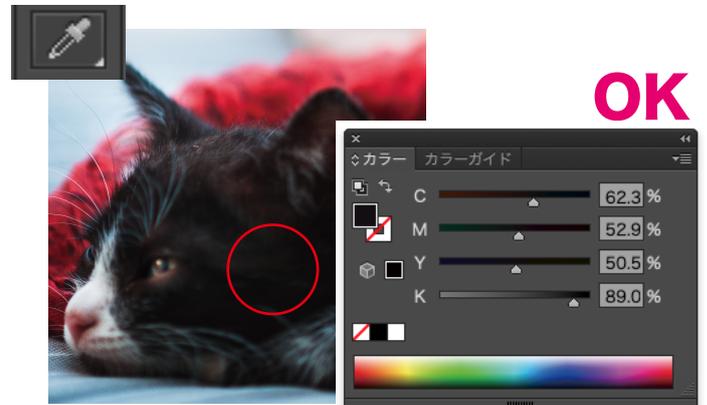
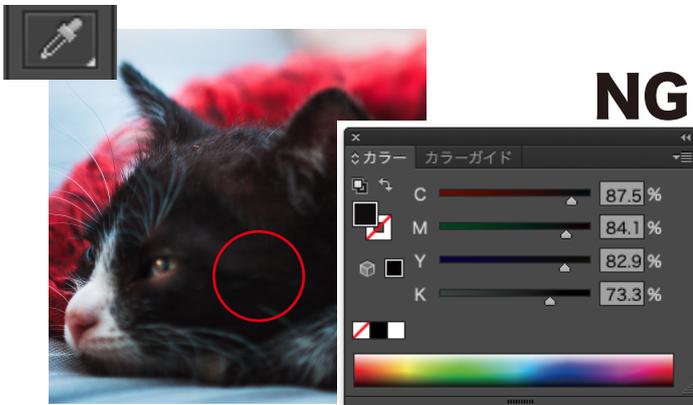
**CD PRESS
Double Connect
CD PRESS
Double Connect**

**CD PRESS
Double Connect
CD PRESS
Double Connect**

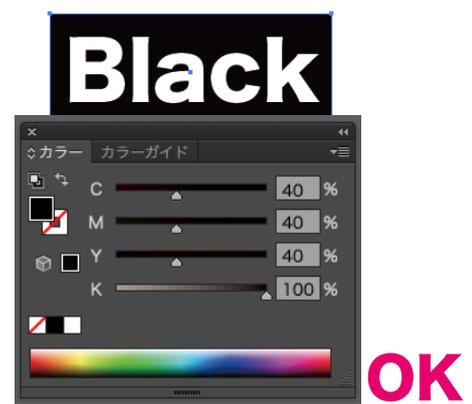
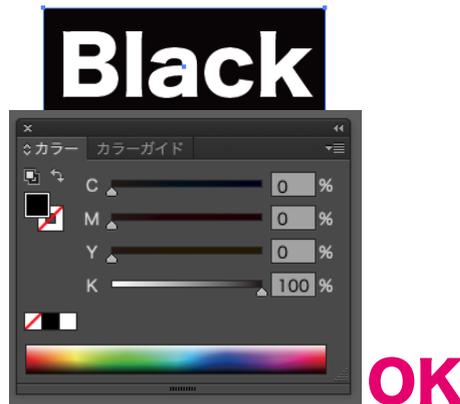
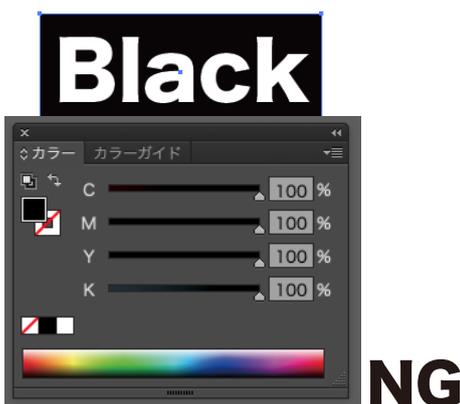
※画像はイメージです

歌詞やクレジットなどの 10pt 以下の黒い文字、又は小さな白い文字の背景の黒をリッチブラックにすると「見当ズレ」が目立ちやすくなり、文字が読みにくくなるため、C0 M0 Y0 K100(スミベタ)を推奨しています

5. 画像の濃い色の部分やパスの色の CMYK 合計値は 300% 以下になっているか必ず確認してください



ai データ上で画像の濃い色の部分をスポイトして、CMYK 合計値 300% 以上になっていないかを確認してください
もし超えていたらインク過多で裏移りの原因になりますので、photoshop で色調整してください
※修正後は必ず、ai データ上でスポイト機能を使用し該当箇所 (画像の一番濃い色部分) の CMYK を確認してください
色調整方法は <http://www.double-connect.com/material/CMYK300.pdf> を参照にしてください



パスは illustrator 上で色調整を

小さな文字でのリッチブラックは見当ズレが起こるので注意してください

チェック表にもどる

6. 背景透過の画像を使用する場合、クリッピングパスをつけるか、ビットマップ化するなど対応してください



透過画像を埋め込んだまま入稿すると、モニター上で透明に見えても印刷では透過の部分に色がついてしまうというトラブルを避けるため、以下の方法で対応して下さい

その1 : Photoshop でクリッピングパスをつける



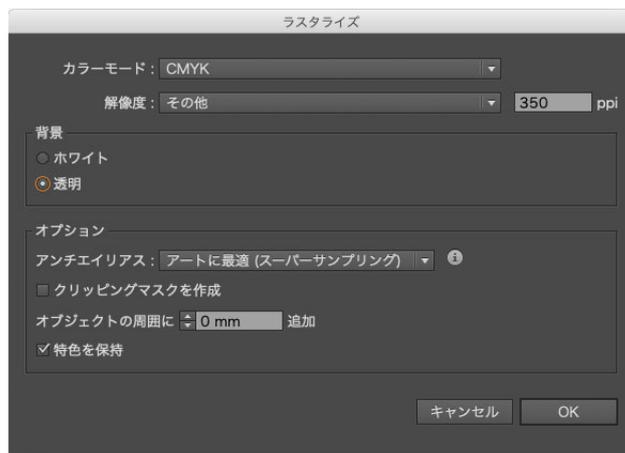
クリッピングパスの付け方は

<http://www.double-connect.com/material/cp.pdf>
を参照にしてください

その2 : illustrator でビットマップ化する



1. 透過画像を選択して
[オブジェクト]→[ラスターライズ]



2. 解像度は『その他』にチェックを入れて『350』と記入し、
背景は『透明』にチェックを入れOKボタンを押す

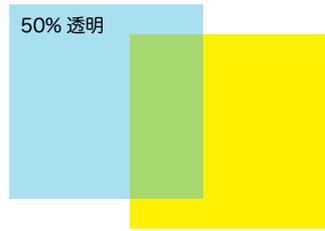


3. レイヤー名が画像名から<画像>に変わったら完了です

7. illustrator 上で特殊効果（不透明化やぼかしなど）を使用している場合はビットマップ化してください



例：ぼかし効果を使用したパス



例：パスや画像を不透明化

CD PRESS Double Connect

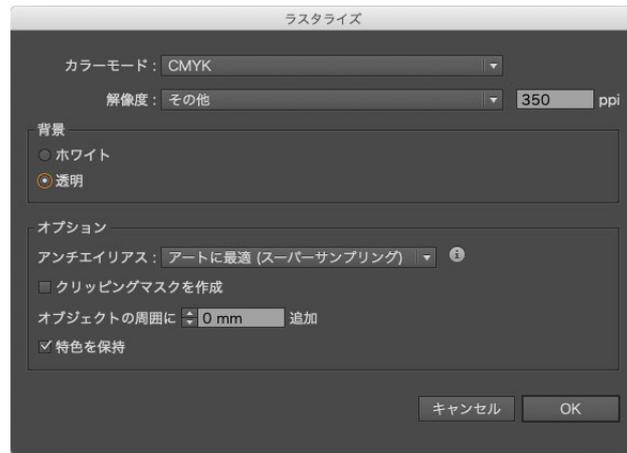
例：ドロップシャドウ

illustrator のメニューバー『効果』を使用した画像やパス、不透明化した画像やパスは、十分な効果が得られない状態で印刷される、などのトラブルを避けるため、以下の方法で対応して下さい

illustrator でビットマップ化する



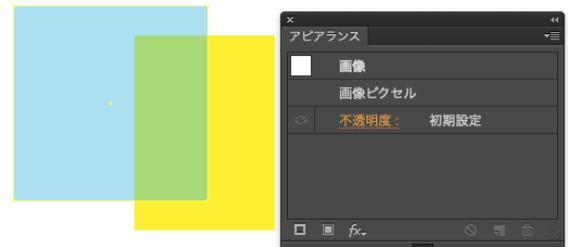
1. 透過画像を選択して
[オブジェクト]→[ラスターライズ]



2. 解像度は『その他』にチェックを入れて『350』と記入し、
背景は『透明』にチェックを入れ OK ボタンを押す



特殊効果の使用はアピアランスで確認



3. アピアランスで各効果が『初期設定』に変わったのが確認できたら作業は終了です

乗算などの描画モードを使用している場合



illustrator の Photoshop 効果（ぼかしなど）やドロップシャドウの他に乗算やスクリーン、オーバーレイなどの『描画モード』を使用している場合は背景画像やパス（左の図でいうと黄色のパス）も合わせてラスターライズする必要があります。詳しくは[こちら](#)を参考にしてください

8. イラストレーター上での特殊効果（不透明化や乗算などの描画モード）を使用している場合は1枚画像化してください



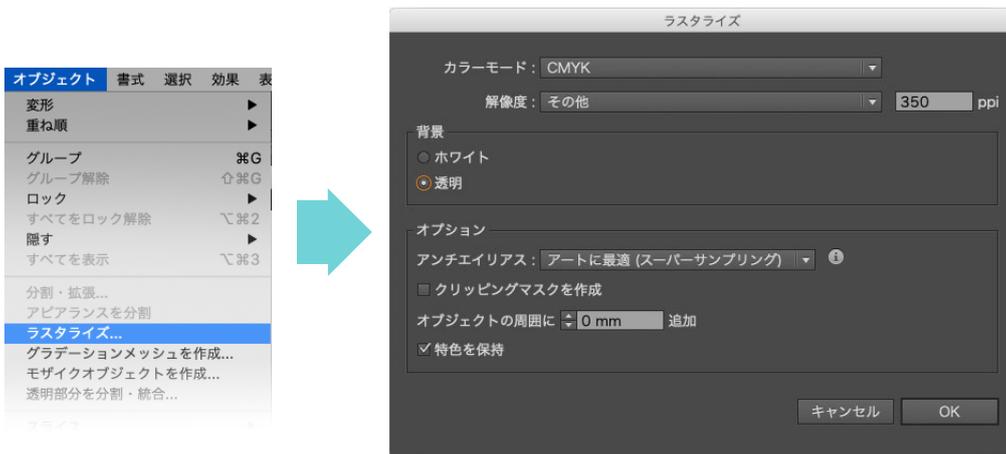
特殊効果の使用はアピアランスで確認

illustrator 上で、乗算やオーバーレイなどの、描画モードの特殊効果は印刷で再現されないトラブルを避けるため以下の方法で対応して下さい

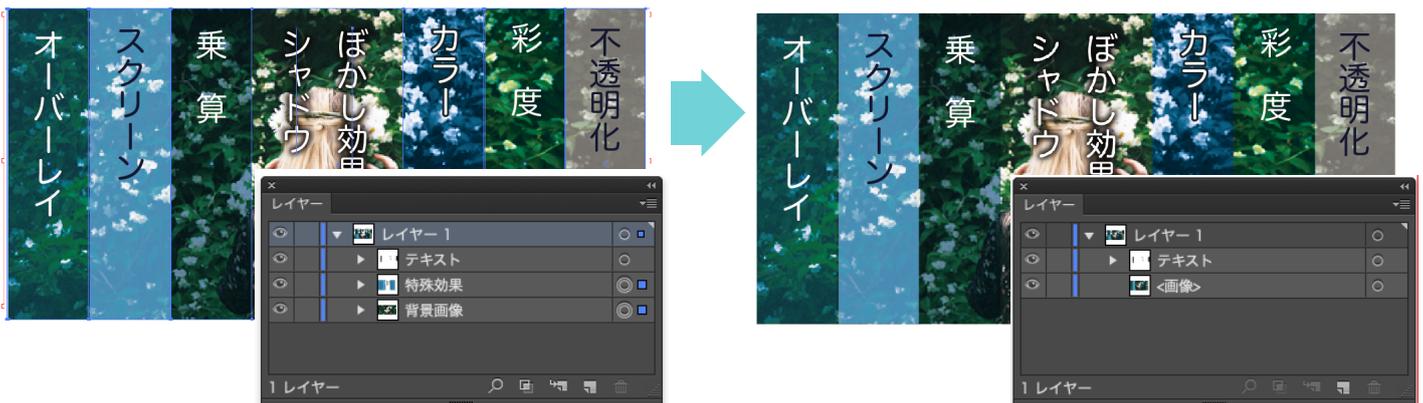
その1：Photoshop で完成画像を作り、使用する

illustrator 上ではなく、Photoshop で全て作業をして、画像を制作

その2：illustrator の [オブジェクト]→[ラスタライズ] で全ての画像合わせて1枚画像化する



1. 特殊効果を使用したオブジェクトと背景画像（パス）全てを選択して [オブジェクト]→[ラスタライズ]
2. 解像度は『その他』にチェックを入れて『350』と記入し、背景は『透明』にチェックを入れ OK ボタンを押す



3. 全ての画像やパスが < 画像 > にまとまったら完了です

3. 全国流通編

1. JANコード（バーコード）や品番を記載、そして値段は税抜価格で表記して下さい

OK

CDDC-0001 / 価格 2000 円 (税抜)



品番有り / 税抜だと分かる表示 / バーコード背景は白、黄色・橙・赤の暖色系も OK

CDDC-0001 / ¥2000 円 (+ 税)



NG

価格 2200 円 (税込価格)



品番記載なし / 税込み表示
バーコードの背景は画像や寒色系は NG

「全国流通」、または「amazon 委託販売」をお申し込みの場合、**バーコードと商品番号、値段表示**が必要になります。バックインレイや帯に、バーコード用のスペースを確保してください。今後消費税率が変わる可能性がありますので、価格の表記は税抜き価格の後に『+ 税』や『+tax』などにしてください

●バーコードの注意点

- ・バーコードは基本寸法 (横 3.73cm、縦 2.66cm) の 0.8 倍から 2.0 倍まで縮小拡大できます。縦横比率の変更は厳禁です (ただし、CD/DVD の流通が「日本国内のみ」の場合、縦 9mm まで縮小可能です)
- ・バーコードの色はスミ (K100%)、バーコードの背景色は白か赤・橙・黄色などの暖色系にしてください
茶やグレーなど黒いバーコードが読みにくい色、また、青・緑・紫などの寒色系や画像も使用不可です

●品番について

- ・商品番号はアルファベット 3~4 文字と数字 3~4 桁で構成してください。インディーズレーベルであれば自由につけていただいて問題ありません (例 CDDC-0001)
- ※『ABCD-1234』や『AAAA-0001』などといったアルファベットと数字の組み合わせが Cabrari やすいものは避けてください

※品番と商品価格は申込時の登録内容と必ず合わせてください。

お申し込みいただいた内容と、デザインに記載されている品番や価格が異なるトラブルが発生しております
必ず品番・価格は申込内容と合わせてください

2. Amazon 販売希望のお客様は、背表紙にアーティスト名とタイトル名の表示とバーコードの記載が必要です



●amazon 委託には以下の 2 点の表示が必須となります

- ・背表紙に**アーティスト名とタイトル名**の表示
- ・裏面 (ディスクトレイ側) に**バーコード**を、スキャン可能な状態で表示

4. 盘面・シルク印刷編

盘面印刷にはオフセット印刷とシルク印刷があり、シルク印刷可能なデザインは画像を使用していない、パスとベクターのみで構成されている、ベタ塗り中心のデザイン、使用する色が白 +3色以内の場合です



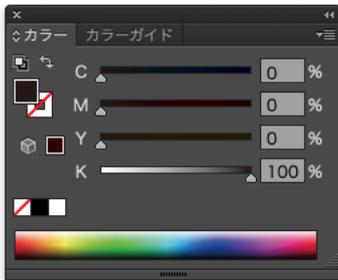
シルク印刷可能



シルク印刷不可

1. データに指定の DIC カラー or PANTONE カラーを使用してください（CMYK は使用不可）

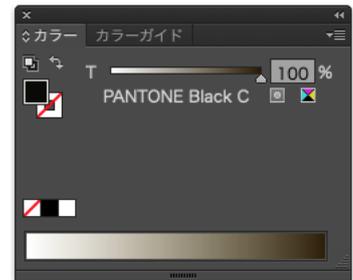
NG



OK

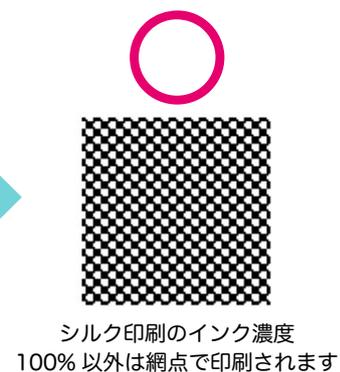
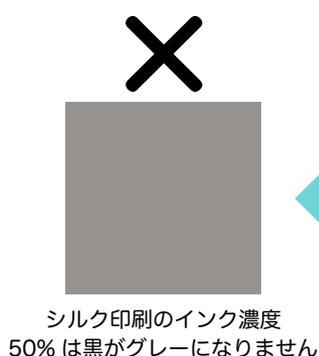


OK

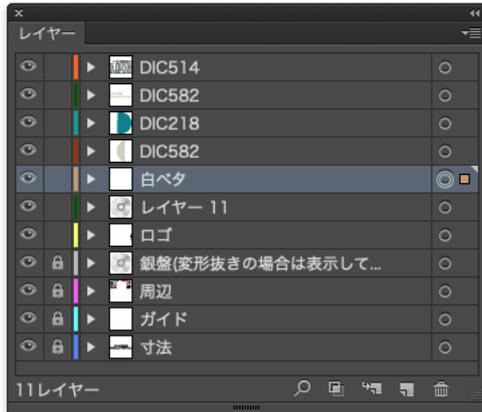


illustratorの[オブジェクト]→[スウォッチライブラリ]→[カラーブック]でDICカラーやPANTONEカラーのパレットが表示されます。
※PANTONEは『PANTONE solid coatde』を使用してください

2. インクの濃度を 100%にしてください（99%以下は網点で印刷されます）



3. 色ごとにレイヤー分けして、レイヤー名をカラー番号にしてください



- ・色は白ベタ + 3色の最大4色使用可能 (白ベタは一番下にしか使用できません)
- ・オブジェクトごとにレイヤー分けしてレイヤー名も色番号にしてください。
- ・重ねて同じ色を配置する場合は複数のレイヤーに別れても問題ありません。

4. パスはアウトライン化してください



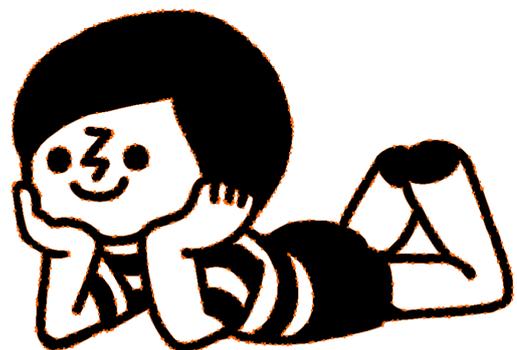
シルク印刷はパスのままですと印刷されません。
パスは [オブジェクト] → [パス] → [パスのアウトライン] でアウトライン化してください

5. 画像は使用できません

シルク印刷は全ての素材をベクターで構成してください。簡単な画像はライブトレース機能でベクター化が可能です。
※ベクター化の方法は画像をライブトレースでベクター化するを参考にしてください



画像



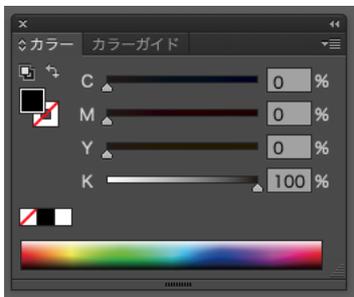
ライブトレースを拡張しベクター化

5. デザインデータ諸注意

1. リッチブラック (C40%M40%Y40%K100%) の推奨 / スミ (K100%) の推奨

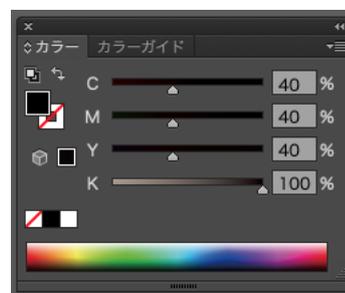
●スミ (K100%) を推奨

- ・小さな黒い文字 / 小さな白い文字の背景の黒
- ・細い線



●リッチブラック (CMY40% K100%) 推奨

- ・写真の上に乗せる黒いオブジェクト
- ※スミベタ (K100%) は写真が透けるため



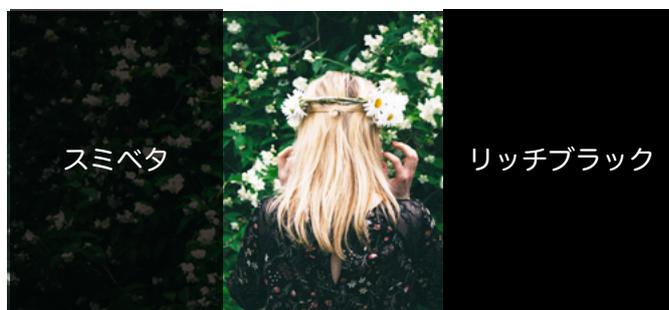
CD PRESS
Double Connect

CD PRESS
Double Connect

CD PRESS
Double Connect

CD PRESS
Double Connect

10pt 以下の文字は特に見当ズレの影響を受けやすくなりますので、スミ (K100%) をおすすめします



※画像はイメージです

2. 線幅は 0.3pt 以上の太さで



線幅を 0.3pt より細くすると、印刷には出ない場合があります。0.3pt 以上の太さで制作してください。線の太さは [ウィンドウ] → [線] で確認してください。同様に、線の細いフォントも印刷には出ない場合がありますので使用の際は十分注意してください。

3. 裁断ズレ・色むら・折り目加工のズレの許容範囲

温度、環境の変化による紙の収縮などが原因で生じる、

- ある程度の色むら
- ある程度の断裁誤差
- ある程度の折り加工のずれ

以上に関しては許容範囲としています。何とぞご了承をお願いいたします。

4. 線ツール・ペンツールは『線』を着色

線ツール・ペンツールで描いた線の着色は、必ず「線」を着色してください。「塗り」で着色した線は、印刷の際に消えてしまいます。※下図の場合、右側の画像の直線は印刷されません。



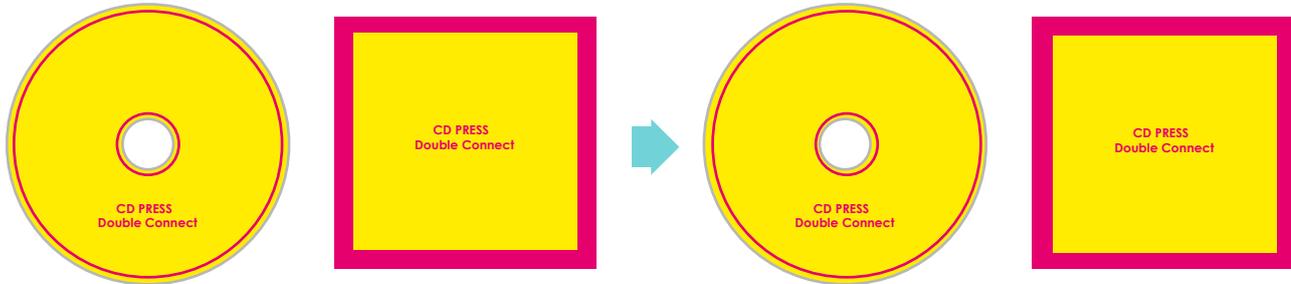
5.

最大 3mm ずれても目立ちにくいデザインで

機械のメンテナンスは常時行っていますが、裁断時に 3 ミリ以内のズレが生じる場合があります。特に紙のフチ近辺に左右対称・上下対称な塗りや余白がある場合、断裁のズレが目立つ場合があります。もちろん、あまりにもずれたものは検品ではじかれますが、最大 3mm ずれても目立ちにくいデザイン

のご入稿をおすすめします

※特に、紙の縁から 3mm 以内に配置されたデザインは、断裁線との位置関係によってズレが目立ちやすくなります



裁断がズれる場合があるので、フチに沿ったデザインは特に注意してください

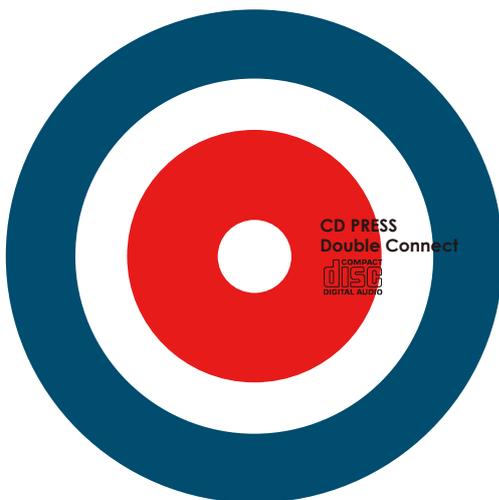
6.

盤面のシルク印刷とオフセット印刷の違い

盤面印刷にはオフセット印刷とシルク印刷があり、

オフセット印刷は、写真やグラデーションのある画像などもきれいに印刷できるため、写真や画像を含む印刷に適しています

シルク印刷は、画像を使用していない、ペクターのみで構成されている、ベタ塗り中心のデザイン、使用する色が白 + 3 色以内のデザインに適しています。この条件を満たすデザインであれば、オフセット印刷よりも質感が高く仕上がるため、シルク印刷がおすすめです



ベタ塗り中心のデザインはシルク印刷がおすすめです
(オフセット・シルク印刷両方可)



写真を使用しているデザインはオフセット印刷で
(シルク印刷不可)

●盤面の白ベタとは？

『白ベタ』は銀盤の上に塗られる白色の層のことです

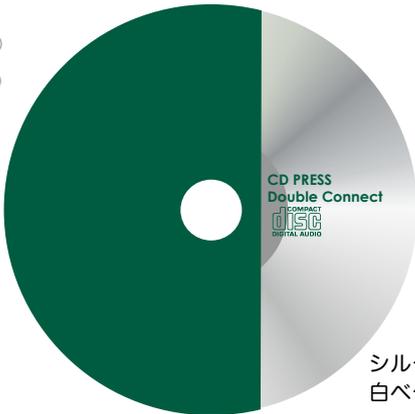
オフセット印刷で白ベタを使用すると、白い下地ができるため、印刷面の発色が良くなります
白ベタを塗らない場合は銀盤に直接印刷するため、銀盤が薄く透けて見えます
シルク印刷用インクはオフセットと違い、白ベタがなくても銀盤は透けて見えません



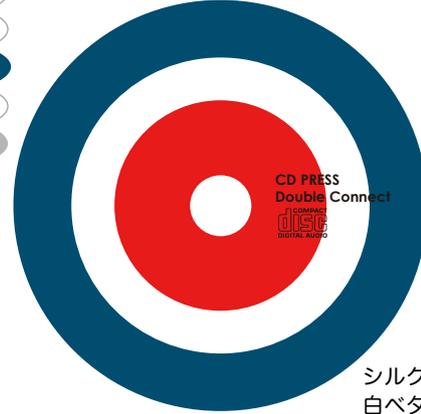
オフセット
白ベタあり



オフセット
白ベタなし

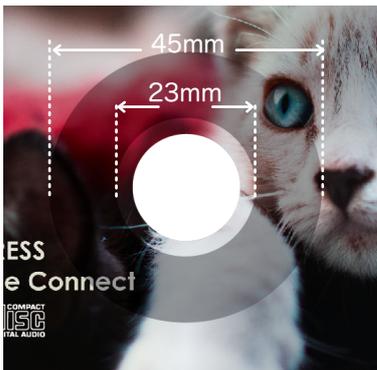


シルク印刷
白ベタなし +1色



シルク印刷
白ベタあり +3色

シルク印刷のデータ作成の注意点は『4. 盤面・シルク印刷編』を確認してください



●銀盤の特徴

銀盤は内径 23mm~45mm 以内の部分の色が多少濃くなっています
白ベタを塗らないデザインの場合は、そのことを考慮の上で制作してください (この部分にも印刷は可能です)

『変形抜き』はデザインの一部に銀盤が見えるデザインです



背景が「画像」の変形抜き



背景が「パス」の変形抜き

画像でもパスでも変形抜きは制作可能です。変形抜きの作成方法は下記の URL のファイルを参考にしてください

背景が「画像」の場合

http://www.double-connect.com/material/nuki_img.pdf

背景が「パス」の場合

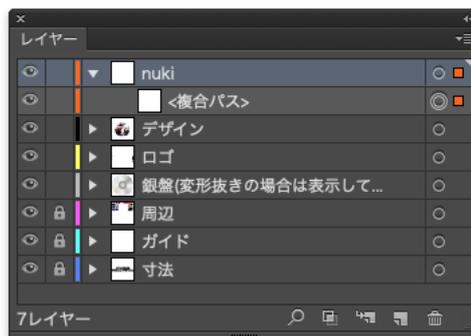
http://www.double-connect.com/material/nuki_path.pdf

変形抜きありのデザインを作成された方は、盤面テンプレートの記入欄「変形抜きはありますか？」で変形抜きありにチェックしてください。また、「白ベタ」の項目にあるように、銀盤の内径 23mm~45mm の部分は色が多少濃くなっています。変形抜きの場合は、そのことを考慮の上で制作してください

変形抜きのデータの作り方がよくわからない場合



「nuki」レイヤーを作成し、
変形抜きをするオブジェクトを
まとめてください



9.

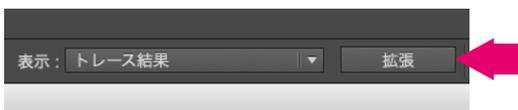
画像を画像トレース（ライブトレース）でベクター化する



①画像を illustrator に埋め込みます
※モノクロ画像がオススメです



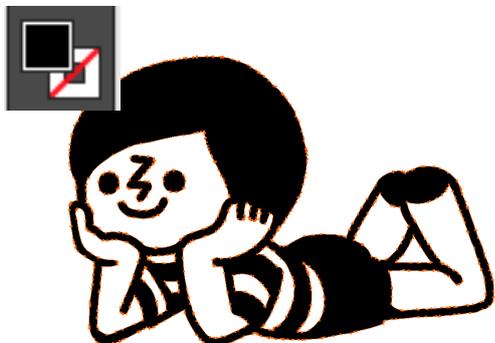
②illustrator のコントロールにある
[画像トレース] ボタンを押します



③続いて illustrator の [拡張] ボタンを
押したらイラストがベクター化されます



④絵柄以外の白い部分をすべて選択して削除します



⑤絵柄の部分のみになったら完成です

illustrator のバージョンによって
『ライブトレース』という呼び方の場合
があります。その場合は以下の手順で
ベクター化してください

1. モノクロ画像を用意して illustrator の
[オブジェクト] → [ライブトレース]
2. 続いて [オブジェクト] → [ライブトレース] →
[拡張] で画像がベクター化されます
3. 白い部分を全て選択して削除
4. 黒い部分のみになったら完成です

6.CD・DVD オンデマンド印刷編

1. データの制作方法はプレス盤と同じです



盤面にシルク印刷が使用不可、MADE IN TAIWAN の表記の必要がない、等の違いはありますが、基本的にデザイン作成のルールはプレス印刷と変わりません

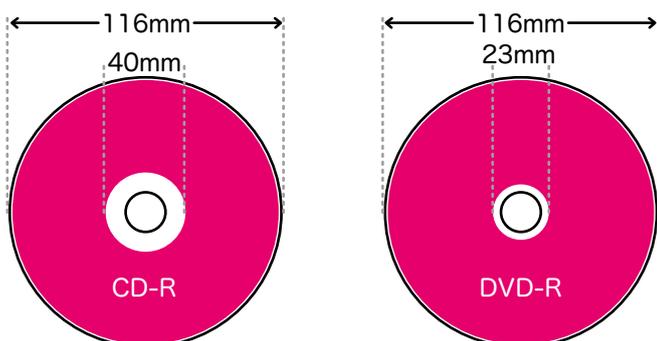
2. テンプレートは『オンデマンド用』を使用してください



オンデマンド用

CD プレスとはテンプレートが異なります
お間違いのないよう、お気をつけください

3. 盤面印刷はインクジェットプリンター、ジャケット等はレーザープリンターです



CD コピー、DVD コピーの盤面はインクジェット印刷になります。(解像度最大 4800dpi×1200dpi)
CD-R は内径 40mm / 外径 116mm、
DVD-R は内径 23mm / 外径 116mm です

4. 原産国名を表記する場合は
MADE IN JAPAN で



オンデマンド印刷は原産国名記載の場合、
「MADE IN JAPAN」で問題ありません

チェック表にもどる